

2018 年日本臨床腎移植学会「臨床研究奨励制度」募集要項

【設立の目的】

多施設共同研究を原則とした臨床研究を奨励し、臨床腎移植の発展・普及に寄与することを目的とし、公募選考の上、研究奨励金を与えることにいたします。

【対象とする研究】

臨床腎移植に関するもの：例えば、抗体陽性例の腎移植プロトコール、CMV 感染と治療法プロトコール、NODAT 治療プロトコールなどがあります。1 年後の年次総会で中間報告、2 年後で最終報告としてまとめたうえで、本学会誌に投稿・掲載することを原則といたします。

【応募資格】

筆頭研究者は、日本臨床腎移植学認定医であること、今までに本賞を受賞したことがなく、所属長または指導教授の推薦を受けた者で、**実際に研究を行う人が望ましい**。1 施設から 1 名の応募とし、公募したテーマの採択は選考委員会で決定し、選考委員会と協議して共同研究者を募って、最終的に評議員会で承認を受けることとします。

【奨励金額および研究期間】

原則 1 年間に 1 件の研究テーマとし、1 件につき年間 100 万円、2 年間で総額 200 万円の奨励金額とします。研究期間は、2019 年 1 月から 2020 年 12 月までの 2 年間を原則とします。

【応募方法と期間】

応募用紙（日本臨床腎移植学会ホームページよりダウンロード）に、研究目的、方法などをわかりやすく書き、必要に応じて図表、参考文献などの資料を添付してください。応募書類は事務局宛に「書留」でお送りいただくか、電子メールに WORD や PDF ファイル形式で添付し、電子データとして送付下さい。2018 年 4 月 1 日より募集開始、同年 6 月 7 日を締め切りとします。

【選考方法と研究奨励金交付時期】

2018 年 6 月中に選考委員会の議を経て選考し、筆頭研究者に通知するとともに共同研究者を公募します。共同研究者は選考委員会と筆頭研究者で協議のうえ 6～7 月中に決定し、理事会、評議員会で承認を得た上で 10 月に最終発表し、2019 年 1 月から 2 年間の研究を開始することとします。初回の研究助成金交付時期は 2019 年 1 月頃とします。

【研究成果の報告】

2020 年の年次総会で中間報告、2021 年の年次総会で最終報告といたします。また、支出経費の細目とそれを証明する領収書を添付して中間報告時、最終報告時に提出していただきます。

日本臨床腎移植学会理事長 剣持 敬
多施設協同研究委員会委員長 田邊一成
実務担当 原田 浩